臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

当院（亀田総合病院、亀田クリニック、亀田京橋クリニック、亀田幕張クリニック）および三浦中央医院において 2014 年 1 月 1 日～2026 年 1 月 31 日の期間に、血糖降下薬（経口血糖降下薬または注射薬）による治療を受けた 2 型糖尿病患者様

■ 研究課題名

2 型糖尿病患者における血糖降下薬の比較有効性・安全性・腎・心血管アウトカムに関する後向き多施設観察研究 － GIP/GLP-1 受容体作動薬、GLP-1 受容体作動薬、SGLT2 阻害薬および併用療法の実臨床評価 －

■ 当院の研究責任者(所属)

三浦 正樹（糖尿病・内分泌内科）

■ 当院の試料・情報の管理責任者(所属)

三浦 正樹（糖尿病・内分泌内科）

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

2 型糖尿病患者において使用される血糖降下薬の比較有効性、安全性、腎機能（eGFR・尿アルブミン)、心血管イベント、入院、死亡、治療継続への影響を明らかにする目的で、電子カルテに記載された診療記録を利用します。本研究では、チルゼパチド、セマグルチド等の GIP/GLP-1 受容体作動薬・GLP-1 受容体作動薬、SGLT2 阻害薬、およびこれらの併用療法について、研究目的の範囲内で個別の解析テーマを定めて評価します。主な解析には、SGLT2 阻害薬治療中にチルゼパチド等を追加した場合の腎機能推移、薬剤間の血糖・体重・継続率の比較、SGLT2 阻害薬間の腎・心不全アウトカム比較などが含まれます。

研究実施期間：2026 年 9 月 3 日～2028 年 12 月 31 日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

【情報】年齢、性別、身長、体重、糖尿病の治療歴、血糖値や HbA1c、腎機能（eGFR)、尿アルブミン、尿蛋白、脂質値、血圧、併存疾患、入退院情報、死亡情報、使用薬剤名（糖尿病の薬、血圧や腎臓・心臓の治療に使う薬（RAS 阻害薬、利尿薬など))、投与開始日・中止日、治療中の副作用や継続状況等

■ 共同研究機関との情報を提供する/提供を受ける方法

本研究は多機関共同研究であり、以下の研究機関より、匿名化された CSV ファイルをパスワード保護された OneDrive を通じて、情報の提供を受けます。

分担研究機関：三浦中央医院　　研究責任者：瀧端 正博
連絡先（電話）：046-888-5010

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者（所属）：三浦 正樹（亀田総合病院 糖尿病・内分泌内科）
電話：04-7092-2211（代表）
担当者（所属）：瀧端 正博（三浦中央医院 糖尿病・内分泌内科）
電話：046-888-5010